

GPA(Grade Point Average)

本学では、成績をはかる基準としてGPAを採用することがあります。GPAとは、科目の単位数に成績評価ごとのポイントで重みをつけ、その総合計を総単位数で割った数値です。ただし、卒業要件外の科目は除外されます。計算式でわかるとおり、S評価が多いとポイントが高くなり、D・N評価が多いとポイントが下がります。在籍期間中の通算GPAについて、成績確認画面(成績通知書)に記載しますが、教務部ではGPAを使用した成績順位の問い合わせには応じていません。

◎計算式< P・F・R・I・W評価は計算の対象外>

$$(Sの修得単位数 \times 4) + (Aの修得単位数 \times 3) + (Bの修得単位数 \times 2) + (Cの修得単位数 \times 1)$$

総修得単位数 (D・Nの単位数も含む)

◎評価のポイント：S = 4 A = 3 B = 2 C = 1 D・N = 0

GPAはSが多いほど高くなり、最高は4.00となります。小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを有効とします。

GPAを使用することが決定しているのは、次のとおりです。

◎法学部の成績優秀者の選考

◎明治学院大学学内奨学金(学業優秀賞・外国人留学生学業優秀賞)給付対象者の選考

◎明治学院大学大学院社会学研究科の推薦入試における選考

◎明治学院大学大学院心理学研究科の特別入試(本学出身者)における出願基準

◎明治学院大学大学院経済学研究科・法と経営学研究科への飛び入学出願基準

◎法学部生が他大学法科大学院へ進学する際に、3年次早期卒業を希望する場合の卒業要件

◎明治学院大学協定留学者の学内選考基準

◎国際学部ダブル・ディグリー・プログラム出願基準

なお、GPAは上記以外にも、学外の各種奨学金や大学院入試の出願時に必要とされることもあります。